



TITLE:

太陽観測報告(1923年10月分)

AUTHOR(S):

三澤, 勝衛

CITATION:

三澤, 勝衛. 太陽観測報告(1923年10月分). 天界 1924, 4(37): 66-66

ISSUE DATE:

1924-01-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160008>

RIGHT:

太陽觀測報告 (1923年10月分) 三澤勝衛

日	黒點群	黒點數	大黒點數	白紋	備 考
1	1	1	1	0	黒點群は先月30日中央子午線通過のもの、續き。
2	—	—	—	—	雨。
3	1	1	1	0	
4	1	1	1	1	白紋は西方黒點群の圍にあり。
5	1	1	1	2	白紋の1つは西端黒點群の圍に1は東端にあり何れも大規模。
6	—	—	—	—	曇。
7	—	—	—	—	雨。
8	—	—	—	—	曇後雨。
9	—	—	—	—	雨。
10	—	—	—	—	雨。
11	1	1	1	3	黒點群は白紋に圍まれ東方にあり2日程前に出現せるものの如く他の白紋も何れも東方にあり大規模なれども淡し。
12	1	1	1	0	
13	1	1	1	0	
14	1	2	1	0	黒點群本日中央子午線通過。
15	1	1	1	0	
16	1	5	1	0	
17	1	2	1	0	
18	1	1	1	1	白紋は西方黒點群の圍にあり(觀測者山岡克巳)。
19	1	1	0	1	白紋は西方黒點群の圍にあり小規模。
20	1	1	0	1	白紋同上、黒點群俄に衰ふ。
21	0	0	0	1	昨日までの黒點本日は白紋のみとなり西端にあり。
22	1	1	1	1	白紋に圍まれ新黒點東端に出現。
23	2	10+1=11	2	1	10個よりなる黒點群中央子午線の東方に突發す、白紋は東方黒點の附近にあり。
24	2	11+1=12	3	1	白紋は昨日の續きのもの、23日突發の黒點群本日中央子午線通過。
25	2	19+1=20	3	0	
26	2	21+1=22	3	0	(觀測者河西慶彦)
27	2	16+1=17	3	0	22日出現の黒點群本日子午線通過。
28	—	—	—	—	曇。
29	2	2+1=3	2	1	白紋は西方黒點群の圍にあり大規模。
30	1	1	1	1	23日突發のもの本日は白紋のみとなり西端にあり。
31	—	—	—	—	曇度雨。

太陽は先月よりも更にやや活動力を増加せるものの如し而して14日中央子午線通過のもの、先月18日頃突發のものの再現なるが如く又27日中央子午線通過のものは其位置の過期よりして明に先月末30日に中央子午線通過のものの再現なり然るに23日突發の大黒點群は先月中には1回も出現したる事はなきものに屬す。